

【島のくらしの情報】

種子島屋久島振興協議会(種子島、屋久島)

<p>① 仕事(収入)の状況</p>	<p><b>【種子島】</b> 種子島の仕事は農業・漁業の第1次産業からサービス業まで幅広くありますが、種子島での充実した「田舎暮らし」をしていくうえで島での仕事の状況は大変気になると思います。 ハローワークくまげが発行している就労情報誌などを参考にすることもひとつの方法でしょう。特に医療・福祉機関従事者が求められています。種子島の各自治体において様々な新規就労支援事業を行ったり、地域おこし協力隊も募集していますので、ぜひご相談ください。</p> <p><b>【屋久島】</b> 屋久島での求人情報はハローワークくまげが発行している「求人情報くまげ」をご覧ください。設置場所は役場や港の待合所等々です。職種は、電気工事から接客業まで様々ですが、なんらかの専門的な技術や資格、免許を持っていると仕事も見つけやすいです。また、屋久島では、登山ガイドやインストラクターとして生計を立てている人も大勢います。しかし、仕事として成り立つまでにはかなりの経験と体力と専門的な知識を必要としますので、実際にガイドやインストラクターとして活躍している人に、指導やアドバイスを貰うことをお勧めします。農業分野に関しては、まずは、自分で始めるのではなく農作業のアルバイトを試してみるのもいいかと思えます。農業管理センターに登録しておく、収穫や草刈り等人手を求めている地元の農家に派遣されるので、知人がいない人にとっても安心です。</p>
<p>② 住居の状況 (貸家、空き家など)</p>	<p><b>【種子島】</b> 種子島では公営住宅が多く整備されています。(申込者も多いため抽選にて入居者が決まります。)各自治体において定住促進事業があり、新築住宅や改修した空き家住宅をUIターン者を対象に賃貸したり、住宅新築(購入)やリフォーム補助を行っています。</p> <p><b>【屋久島】</b> 島内には町営住宅が整備されています。町営住宅は、まず入居登録をして頂く必要があります。入居申込は、上半期(2月頃)と下半期(8月頃)の年2回のみ受付となっております。登録者の中から抽選にて入居者が決定します。詳細については、屋久島町役場財産管理課 Tel:0997-43-5900 までお問い合わせください。 その他の住宅について、町では住宅の斡旋を行っていませんので、地元の不動産を紹介しています。</p>
<p>③ 医療環境の状況</p>	<p><b>【種子島】</b> 種子島には医療機関が総合病院や産婦人科を含む病院・診療所が19箇所、歯科医院は12箇所あります。総合病院では内科、心療内科、呼吸器科、循環器科、外科、整形外科、脳神経外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科が受診できます。 島内の医療機関で対応できない場合は、鹿児島本土にヘリコプターで搬送するなど安心度はとても高いです。</p> <p><b>【屋久島】</b> 島には病院が1箇所、診療所が11箇所、歯科診療所が3箇所あります。総合病院は24時間の受付体制で緊急を要する場合も安心です。外科・内科・産婦人科・小児科・形成外科・歯科口腔外科・耳鼻咽喉科・整形外科・脳神経外科・リハビリテーション科・眼科・泌尿器科・精神科・循環器科・麻酔科・放射線科などをもち、それぞれに充実した機器が整っています。 急患は県のヘリコプターなどで本土の総合病院へ搬送しています。</p>

<p>④ 福祉環境の状況</p>	<p><b>【種子島】</b>  介護老人福祉施設(4)、介護老人保健施設(1)、訪問看護事業所(1)、訪問介護事業者(15)、デイサービス事業所(20)  * 調理が困難な高齢者に対し、給食宅配サービスを実施しています。  * 各自治体において敬老金支給制度があります。義務教育児の医療費自己負担が無料となる制度があります。</p> <p><b>【屋久島】</b>  特別養護老人ホームが2件・福祉センターデイサービスが7件あります。  * デイサービスや短期入所サービス等を提供しています。</p>
<p>⑤ 教育環境の状況</p>	<p><b>【種子島】</b>  西之表市…小学校10校・中学校1校、高校1校（山村留学制度「種子島しおさい留学」実施中 西之表市HP  <a href="http://www.city.nishinoomote.lg.jp/bosyuu/sansonryuugaku/top.html">http://www.city.nishinoomote.lg.jp/bosyuu/sansonryuugaku/top.html</a>  中種子町…小学校7校・中学校1校、高校1校（岩岡小学校⇒「つまべに留学交流事業」で毎年数名の島外留学生の受け入れを実施）  南種子町…小学校8校・中学校1校（「南種子町宇宙留学制度」⇒親元を離れ日本で一番宇宙に近い島「種子島」で生活し、南種子町内の小学校へ通います。H24年度は島外から34人の児童を受け入れています。）  詳しくは各市町の教育委員会へお問い合わせください。</p> <p><b>【屋久島】</b>  島内には、保育所が4園・幼稚園が4園あります。その他、幼児学級もあります。  小学校が8校・中学校が3校があります。それぞれ通学区が定められていますので、小中学生の子供がいる家庭の場合、移住する土地を選ぶ際には、通学距離なども頭に入れて準備されることをお勧めします。  町では、他の地域に暮らす子どもたちを受け入れる留学制度があります。永田小・中学校への「かめんこ留学」栗生小学校への「まんてん留学」八幡小学校への「じょうもん留学」の3地区で留学制度を設けています。詳細については、屋久島町教育委員会0997-43-5900へお問い合わせください。  高校は、県立高校が1校と通信制で学べる高校が1校あります。</p>

<p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>	<p><b>【種子島】</b> 生活していくうえで必要不可欠である上下水道・ガス・電気についてもほぼ心配ありませんが、場所(集落からかなり離れた場所等)によっては、設置できないケースがでてくる可能性もありますので、事前に相談する必要があります(※特に水道…各市町の水道課へ要確認)。 ガスはプロパンガスで、種子島の電気は内燃力発電で対応されております。合併浄化槽や太陽光発電システムの助成事業を実施している市町もあります。</p> <p><b>【屋久島】</b> 水道: 島内の水道利用状況(普及率)は100%です。水道を使い始める時、水道の使用を止める時は、水道課へお問い合わせください。水道の新設・増設・改造・修理などは、必ず屋久島町指定給水装置工事業者に依頼してください。詳しくは、建設課水道係TEL0997-43-5900へお問い合わせください。 ガス: ガスはプロパンです。 電気: 島内では、水力発電所と火力発電所を利用しています。</p>
<p>⑦ 本土との交通手段 (費用、時間、便数など)</p>	<p><b>【種子島】</b> 種子島へは、鹿児島から高速船で約1時間35分、飛行機で30分とアクセスが便利です。</p> <p>《航路》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●高速船(ジェットfoil)…(名称:トッピー・ロケット) 種子島 ⇄ 鹿児島(片路約1時間35分)6便 片道運賃 約7,000円 * 問合せ先;トッピー&amp;ロケット予約センター(TEL)099-226-0128</li> <li>●フェリー (名称:プリンセスわかさ)種子島 ⇄ 鹿児島(片路約3時間30分)1便 片道運賃 約3,800円(2等運賃) * 問合せ先;コスモライン…099-222-8271 (名称:はいびすかす) 種子島 ⇄ 鹿児島(片路約3時間40分)1便 片道運賃 約3,500円 * 問合せ先;新屋敷商事(株)…099-261-7000、0997-22-1355</li> </ul> <p>《航空路》</p> <p>羽田 ⇄ 鹿児島(片道約1時間40分) 各航空会社にお問い合わせください。 種子島 ⇄ 鹿児島 (片路約35分) JAL往復 4便(※発着時刻は月により変更があります) * 問い合わせ先;JAL国内線予約(TEL)0120-25-5971 <a href="http://www.jal.co.jp/dom/">http://www.jal.co.jp/dom/</a> 種子島航空センター(株)(TEL)0997-27-3737</p> <p><b>【屋久島】</b> 屋久島～鹿児島間を結ぶ交通手段は船と飛行機があります。 船は、フェリー(フェリー屋久島2、ハイビスカス)と高速旅客船(ジェットfoilトッピー&amp;ロケット)が就航しています。 飛行機は、Q400型機とSAAB機が就航しています。</p> <p>《航路》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●フェリー屋久島2: 1日1往復(片道約3時間50分)鹿児島～屋久島(宮之浦港)往復大人8,900円</li> <li>●ハイビスカス: 1日1往復(片道約6時間20分)鹿児島～西之表～屋久島(宮之浦港)往復大人7,200円</li> <li>●高速船(ジェットfoil)トッピー&amp;ロケット 往復大人15,000円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日6往復(所要時間[直行便]約1時間50分・[種子島経由]約2時間40分)(繁盛記は増便)</li> <li>・鹿児島～種子島～屋久島(安房港)の2往復(内安房港⇒鹿児島島の1便は直行便)</li> <li>・鹿児島～種子島～屋久島(宮之浦港)の5往復(内鹿児島⇒宮之浦港の2便、宮之浦港⇒鹿児島島の1便は直行便)</li> </ul> </li> </ul> <p>《航空路》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●飛行機 往復大人25,200円(チケット申込時期、搭乗時期によって前後します。) <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日5往復(繁盛期は増便)鹿児島空港～屋久島空港(所要時間約30分)</li> <li>・1日1往復 大阪(伊丹)空港～屋久島空港(所要時間約1時間35分)</li> <li>・1日1往復 福岡空港～屋久島空港(所要時間約1時間10分)</li> </ul> </li> </ul>

<p>⑧ 島内の交通手段 (費用、便数など)</p>	<p><b>【種子島】</b>  島内での交通手段は、路線バスやレンタカーが便利です。しかし、バスの便数が少ないため、島の多くの方は自家用車を所有しています。  西之表市HP <a href="http://www.city.nishinoomote.lg.jp/kanko07/koutu/taxi.html">http://www.city.nishinoomote.lg.jp/kanko07/koutu/taxi.html</a>  《路線バス》国道58号線を運行する路線バスです。時刻表・運賃のお問い合わせは、大和バス(電話0997-26-2231)にお問い合わせください。  《空港バス》時刻表・運賃のお問い合わせは、大和バス(電話0997-26-2231)にお問い合わせください。  《西之表市街地巡回バス》わかさ姫 西之表市の市街地を巡回するバスです。(料金100円)西之表市HP  <a href="http://www.city.nishinoomote.lg.jp/taxibus.web/donga_wakasa.html">http://www.city.nishinoomote.lg.jp/taxibus.web/donga_wakasa.html</a></p> <p><b>【屋久島】</b>  島内では、バスが1時間に1本程度出ています。ゆっくりした旅ならバスで十分ですが、限られた時間を有効に使うのであればレンタカーがベストです。  屋久島は、意外と広いため徒歩の移動は基本的に難しくなります。(自転車ならなんとか…ただし、登山口までは難しいと思われます。)</p>
<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<p><b>【種子島】</b>  種子島には大型商業施設やスーパーマーケット、ドラッグストアや電器用品店、書店、コンビニエンスストア、ホームセンターなど、様々な業種が充実しており、一般的な商品であれば本土と比較的変わらない価格で手に入ります。  ただし、ガソリン等は本土と比較して高い傾向にあります。  最近では、インターネットの普及により、ネット通販を利用される方が増えています。  島内各所に点在する無人市場をめぐって、旬の美味しい食材を手頃な値段(100円程度)で購入するのもお勧めです。</p> <p><b>【屋久島】</b>  島内には、スーパー・商店などがあります。住む場所にもよりますが、車での利用であつたり徒歩で利用できたりと様々です。  レストランや食堂もいくつもありますが、人口の多い集落に密集しています。  都会に比べるとそれほど大きな物価の差はないと思われますが、物によって安いもの・高いものなどがあります。例えば、野菜などが高いと感じることがあります。  車が主な移動手段となっていますが、ガソリンが本土に比べて1ℓあたり20円程高くなっています。</p>

<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<p><b>【種子島】</b>年々、移住者は増加傾向にあり、Uターン者への定住事業として以下の事業を行っています。  《島元気郷たねがしま定住事業(西之表市)》  Uターン者が定住するきっかけになるように住宅の貸付を行い(入居期間3年ないし5年)、その後は他の賃貸住宅等を探していただき「地元の人」として自立していただく事業です。  また、「島元気郷たねがしま支援協議会」を組織し、定期的な様々な情報の提供、相談・交流事業等を行っています。  《定住促進事業(西之表市)》  西之表市が定める指定地域内(主に大字地域)に定住しようとする満65歳以下の夫婦世帯(婚姻予定者含む。)が建築・購入する場合最大150万円、リフォームの場合は最大100万円補助します。また、中学生以下の子どもがいる場合、一人につき5万円が加算される子育て加算金(最高限度額15万円)が支給されます。  この他にも、民間賃貸住宅を借りる場合、月家賃の1/2(限度額2万円)の補助があります。  《その他》  * 西之表市…「子育て応援券支給事業」⇒応援券1,000円×24枚を支給し指定店舗でおむつやミルクと交換  また、定住する意思のある世帯に移住に要した経費を商品券(1世帯10万円～15万円)として交付。  * 中種子町…「出産祝金事業」⇒第2子に10万円、第3子に20万円、第4子以降に30万円の祝金を支給  * 南種子町…「出産祝金」⇒1人につき10万円、「結婚祝金」⇒20万円支給</p> <p><b>【屋久島】</b>  移住の実績については、数の把握をしていないためどの程度というのはいわかりませんが、町に対して年間30件程度の移住相談があります。  また、現在、移住に対する助成制度はありません。</p>
<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p><b>【種子島】</b>  西之表市では、現在、民家を改装して「お試し住宅」を整備中です。詳しくは職員へお尋ねください。</p> <p><b>【屋久島】</b>  移住体験住宅が4棟あります。入居期間は3ヶ月以上1年以内です。空き状況などの詳細については、屋久島町企画調整課(Tel.0997-43-5900)へお問い合わせください。</p>

<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<p><b>【種子島】</b> 西之表市では平成28年度、定住する意思のあるUIターン者に対して商品券(10～15万円)の支給しています。また、西之表市、中種子町は移住定住パンフレットを作成しましたので、欲しい方はブースへお越しください。</p> <p><b>【屋久島】</b> 移住そのものに金銭的・物資的補助はありませんが、永田小・中学校への「かめんこ留学」栗生小学校への「まんてん留学」八幡小学校への「じょうもん留学」に補助があります。 詳しくはブーススタッフまたは屋久島町教育委員会(Tel.0997-43-5900)へお問い合わせください。</p>
<p>⑬ そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<p><b>【種子島】</b> 《西之表市》移住をお考えの方へ「島元気郷たねがしま定住事業」をオススメします。入居期間5年間(最長7年間)の定住促進住宅に住みながら種子島での生活がやっつけられるか確認することができます。また、入居期間中は「島元気郷たねがしま支援協議会」がUIターン者の生きがいに満ちた生活をサポートするため定期的な様々な情報の提供、相談・交流事業等を行っています。(連絡先…西之表市役所地域支援課コミュニティ推進係 0997-22-1111)</p> <p>《中種子町》UIターンをお考えの方、ぜひご相談を！(連絡先…中種子町役場企画課地域振興係 0997-27-1111)</p> <p>《南種子町》「南種子町移住推進連絡協議会」へご相談を！(連絡先…南種子町役場観光課観光経済係 0997-26-1111)</p> <p>なお、種子島で楽しく暮らすためには、町内会へ加入して地域行事に積極的に参加することが重要です。 (1人で行うには大変な作業を集落の住民総出で助け合う風習があります。自分たちの地域を住みよくするため、お互いに協力し合い、支えあう各集落の活動が種子島の地域社会を支えています)</p> <p><b>【屋久島】</b> 世界遺産の島・屋久島は、気候も文化も風習も独特です。屋久島の島内には全部で24の集落があります。「集落」とは、都会でいう「町内会」のようなものです。ひとつの小学校の校区は、いくつかの集落から成り立っています。町政が始まったときにはすでに集落単位が存在していました。各集落同士は、川等でわかれている、車などの移動手段がない時代には、船などの海上の移動手段で集落同士を行き来していました。それだけ集落が暮らしの中で大きな単位であった時代が長く、集落によって方言も違ってきます。集落ごとに行事の日程や内容も異なるほか、区費の金額や奉仕作業の頻度や内容なども違ってきます。各集落の特徴は度については、屋久島町のHP等でも公開しておりますので、ご覧頂いて、暮らしに馴染めるかどうか、集落の区長さんにお話を聞くのも良い手だと思えます。 まずは、短期旅行などで屋久島を体験してみて、夏の暑さや冬の寒さなど体験し、地域によっても肌で感じる気温差もありますので、ご確認頂いてから、移住を決めることをお勧めします。</p>